日本屈指のオフロードレーサーが、世界一過酷なデザートレースの2016年大会で完走・クラス3位に!!!

Ikuo Hanawa【TEAM GEOLANDAR】

ドライバー・マシンビルダー

塙 郁夫(はなわ・いくお)選手

1960年生まれ、日本屈指のオフロードレーサーであり、かつマシンビルダーでもあるパハ1000ニスト1991年より参戦し、クラス優勝の経験も。一時休止していたが2014年からパハマシン「Earth-Runner(アース・ランナー)」と共に戦線出復帰、マシンの開発やサポート体制も整ったことから、今回のクアス入賞に繋がっている。

〝勝つ〟ことが必ずしも目標ではなく〝走り続ける〟ことで返ってくるものが重要

2015年から塙選手のマシンの足もとは、製品版CRAG T-GRABICの原型となったWORK スペシャルホイールを履くアルミ鍛造製1ピースのセンターロック構造で14.5kgと本という軽量さを誇りながら、タフにも使えるWORK実身の高剛性ビードロックホイール、2016年大会より、外径35インチのジオランダーA/T(製品版)が37インチのヨコハマ製スペシャルタイヤに変更済みであるためトラック幅が400ccと上を発揮、駆動力式は4WDでなくFR駆動のため、ドライブシャフトにはCVJ(ユニバーサルジョイント)の駆動力より排気効率を重視した結果、サスペンションは4輪独立懸架にしたが、インボードへのKING製リーズショックを装着し、荒れた路面からのインパクトをできるだけ吸収しやすいセッティングとしている。

Earth-Runner チーム ジオランダー【Baja1000】参戦マシン

【アース・ランナー】主要スペック

全長×全幅×全高	4570mm×2100mm×1700mm ※クロモリパイプフレーム
ホイールベース	2870mm
ボディ	FRP製オリジナルレーシングSUVデザイン
エンジン	V8 OHV 5700cc
燃料タンク	FUEL SAFE 250ℓ
トランスミッション	OS技研製クロスミッション
フロントサスペンション	ダブルウィッシュボーン(ストローク550mm) ※4輪独立
リヤサスペンション	セミトレーリング(ストローク900mm) ※4輪独立
フロントショックアブソーバー	KING 2.5ハイポイントバイパス ショック2.5/ハイバイパス ショック
リヤショックアブソーバー	KING 2.5ハイポイントバイパス ショック2.5/ハイバイパス ショック
ブレーキ	4輪ベンチレーテッド4ポットキャリパー
ブレーキパッド	PROTEK【Baja仕様】
ステアリングギヤボックス	PITMAN ARM
ステアリングダンパー	KING 2.5ハイポイントバイパス ショック2.5/ハイバイパス ショック
ホイール	WORK スペシャルホイール 14.5kg
タイヤ	YOKOHAMA スペシャルタイヤ(37×12.50R17)
ライト	WORK 鍛造&削出ビーム スペシャルセット(17×7.0J)
ランプ	PIAA
電装	EI
プロテクション	JAOS

マシンビルダーとしての塙選手のノウハウを凝縮して製作されたBaja参戦マシン「Earth-Runner」。ベースはパイプフレームボディを採用したFRPカウントプ。排気量8.3L7.4Vのエンジンは、EIのECUチューンの施工や吸気パイプとスロットルボディの組み合わせでNAながら

Challenge the Baja 1000

世界最長・過酷なノンストップレース 〝弾丸〟スプリント「パハ1000」を制す!

キシコのパハ・カリフォルニア半島を南北に縦り広げられる世界で最も過酷なスプリントレースである「Baja1000」。ひとことで言えば、約1000マイルをノンストップで走り抜ける単純明快なレースだが、パハ特有のシルトベット地帯(※注)を中心にコースの過酷さは群を抜く。不眠不休で40時間近く駆けるため、「世界最長のスプリントレース」「政府公認のキャンノボール」とも言われる。2016年大会は通算49回目の開催で、メキシコのエンセナダをスタートし、872マイル(約1400km)を走行して戻ってくるループコースの設定だった。

TEAM GEOLANDAR 概要

Baja1000エントリー№23 ※Class7(アンリミテッド・ミニトラック部門)小小型ピックアップ/SUV改造無制限クラス
ドライバー=塙 郁夫/コドライバー=新堀忠光

●2016年、パハ1000の印象はいかがでしたか?

過去のコースでイメージしていた、これまでのパハ1000とは、一回り半くらい厳しかったですね。然違ってきていました。これまでのパハ1000は、一回半くらい厳しかったですね。半分ぐらい走りきると完走が見えてくる、〝楽しいツルドット〟な雰囲気があったのですが、今回はコースを走るライバルマシンがどんどんリタイアしていく状況で、ゴールまでたどり着けるのかどうかという不安や緊張感がずっとありました。

●3日目のレースペースはいかがでしたか?

アンリミテッドクラスの〝基本的に〟完走率が高いとされる3日目は、ライバルマシンがどんどんリタイアしていくなかで、ペースを上げていくのが定石だと思いますが、塙選手はいかがでしたか?

今回は、コースの状況がクルマにとってかなり厳しかったので、ペースを上げるというよりは、いかにクルマを壊さずにゴールまでたどり着けるかを考えていました。

●3日目のトラブルの原因は?

燃料ポンプの不調です。燃料ポンプはタンクの外側にあるのですが、ポンプ内のモーターを回すブラシが摩耗してしまい、ブラシの接触不良が起きてしまったのです。

●燃料ポンプの交換作業は大変でしたか?

燃料ポンプの交換作業は、ポンプ本体を取り外すためにリヤのサスペンションアームを外したり、ボディを一部切り開いたりと、かなり大掛かりな作業になりました。

●最後まで「クラス3位入賞」を争ったライバルについて教えてください。

ライバルが相次いでトラブルに見舞われていくなかで、最後まで3位争いをしていたのは、ドライブフランジのついたホイールにセンターロックナットを締め込むタイプのマシンだけでしたが、ナットの締め込みトルクが足りなかったのか、ホイールナットが緩んでしまうというトラブルが発生していました。

●今回のパハ1000を振り返っていかがですか?

今回のパハ1000は、全長8,700マイル(約1400km)で、現役は不眠不休で約40時間30本走り続けるレースですが、優勝車30本走り続けるレースですが、優勝車30本走り続けるレースですが、優勝車

アッシュドタンカットリム（写真右）とマットカーボンカットリム（写真左）のカラーを標準色に設定。前出のケースもオプションとしてもちろん前中でも精悍なアピールができる

SPECIFICATIONS

CRAG T-GRABIC （価格は税別）

SIZE	INSET	PCD	HOLE	MGM/RCカラー	AHG/RCカラー
18×8.0J	45	100	4H	¥27,000	¥27,000
18×8.5J	20	139.7	6H	¥35,000	¥35,000
16×7.0J	38	114.3	5H	¥38,000	¥38,000
17×8.5J	38	139.7	6H	¥42,000	¥42,000
17×7.0J	38	127	5H	¥43,000	¥43,000
17×8.0J	20	139.7	6H	¥45,000	¥45,000

●カラー：マットカーボンカットリム（MGM/RC）アッシュドタンカットリム（AHG/RC）
●工場：鋳造（JWL＆JWL-T VIA規格適合）
●問屋：センターキャップ、エアバルブ

●ワーク TEL●06-6746-2859（西日本） 052-777-4512（中日本） 048-688-7555（東日本） URL●http://www.work-wheels.co.jp

過酷なレースで培われた有無を言わさぬ存在感

WORK ワーク 発のオフローホイールブランド「CRAG（クラッグ）」シリーズは、そのデザインコンセプトの特徴から「ディープラップ・スポーク」と称されている。それもCRAGのオフロードモデルへの本気が垣間見れる存在感がある。その名も「CRAG T-GRABIC ティーグラビック」。太古の頃から走り続けてきた自動車競技の中で最も過酷なデザートレースとして知られる「Baja パハ1000」に傾倒したスペシャルモデルを基に、レーシング・ドライバーの鳴一郎氏が手がけたWORKの最新デザインだ。

あらゆる路面を制するクラスター・GRABICの特徴となるクォンタムには一切の妥協がない。メカニカルな造形美を意識した一重構成、ダブルアーチ形状のムフランジを採用したオフロードスペックを構成。対応サイズもランドクルーザープラド＆FJクルーザーからインセットを深くしたSUV用幅広ラインアップ、足もとに確かな存在感を示せる。

Ashed Titan CUT RIM

素となる鍛造ホイールを忠実に再現したデザインで、リムエッヂを縁取るピーコックレアの刻印がプランドカラーを強調。フランジカット面のアスペリック仕様はマボかれる美感。また、リムフランジ外側スラップ形状の加工処理である外周部を一段下げることで、フランジとタイヤの間に石や泥を詰まいにくする効果を発揮。

THE 車輪 Bottoms!

お洒落も性能も

CRAG

ワーク クラッグ ティーグラビック

T-GRABIC

レース直系のタフネス

オフロードレーサーのフィードバックで生み出された本物のフォルムとスペック

装着タイヤ●BFGoodrich All-Terrain T/A KO2（LT275/65R17）
ホイール●CRAG T-GRABIC アッシュドタンカットリム（17×8.0J+20）

Matte Carbon Titan CUT RIM

装着タイヤ●BFGoodrich All-Terrain T/A KO2（LT275/65R17）
ホイール●CRAG T-GRABIC マットカーボンカットリム（17×8.0J+20）
撮影協力：首都トヨタ/RVパーク（http://www.rvpark.gr.jp）